

広報 しんじゅく

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111 ホームページ http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/

今号の主な内容	
2面	自転車駐輪場等の定期利用者を募集
3面	落合三世代交流事業の発表会
4面	4月・5月の区民保養施設
6面	ウエストサイズをダウンして健康アップを目指そう

確定申告は 期間内に済ませましょう

所得税・贈与税の相談、受け付けは2月16日(金)～3月15日(木)

確定申告書の提出期限が近づくと、税務署の窓口は大変混雑します。申告は早めに済ませましょう。

確定申告をしなければならぬ方

サラリーマン(給与所得者)の方でも、次のような方は確定申告をしなければなりません。

- ①給与の年収が2千万円を超える方、②給与所得や退職所得以外の所得金額(収入金額から必要経費を控除した後の金額)の合計額が20万円を超える方、③給与を2か所以上から受け、年末調整を受けていない方、④日本国外で

給与等の支給を受けているなどで、給与を受ける際に日本の所得税を源泉徴収されないことになっている方

確定申告をする場合

所得税が還付される

確定申告をする義務のない方でも、次のような場合、確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

- ①マイホームを住宅ローンなどで取得した、②多額の医

作成を

申告書は自分で

療費を支払った、③災害や盗難に遭った、④年の途中で退職し、再就職していない ※サラリーマンの方の還付申告は受け付け中です。

作成を

申告書は自分で

税務署の「申告書作成会場」では、申告書の記載方法のアドバイスをしています。

インターネットでも

申告書が作成できます

国税庁ホームページ(http://www.nta.go.jp)の「確定申告書等作成コーナー」で作成・印刷した申告書は税務署に提出することができます。株式等を売却した方も利用できます。

国税電子申告・納税システム(e-Tax)をご利用ください

自宅・オフィス・税理士事務所からインターネットで確定申告や国税に関する各種手続きができます。詳しくは、e-Taxホームページ(http://www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。また、ATMやインターネットバンキング等を利用して納税ができます。 ※e-Taxをご利用の際は、利用開始の手続きが必要です。18年分の確定申告に利用する場合は、2月23日(金)までに手続きをしてください。

問合せ

所得税・贈与税・消費税等…四谷税務署(三栄町24) ☎(3359)4451・新宿税務署(北新宿1-19-3) ☎(3362)7151、個人事業税…新宿都税事務所(西新宿7-5-8) ☎(3369)7151、住民税…区税務課課税第一・第二係(本庁舎6階) ☎(5273)4107・4108へ。

2月18日(日)・25日(日)も 申告書を受け付けます

四谷・新宿税務署では、所得税・贈与税・個人消費税の確定申告書作成のアドバイスと申告書の受け付けを行います。 ※このほかの土・日曜日、祝日等は執務を行いませんので、ご注意ください。

税理士会の 無料申告相談

【日時・会場】左上表のとおり。時間は午前9時30分～12時、午後1時～4時(土・日曜日を除く) 【主催】東京税理士会四谷支部・新宿支部

贈与税の申告と納税

平成18年中に、「個人」から贈与を受けた不動産(借地権を含む)・現金・株式などの財産の価額の合計額が10万円を超える方や「相続時精算課税」を選択した方は、贈与税の申告が必要です。

消費税・地方消費税の 申告と納税期限

個人事業者の方の申告と納税期限は4月2日(月)です。平成18年分の申告書を提出しなければならぬ方は、①16年分の課税売上高が1千万円を超える方、②課税事業者を選択した方です。

住民税の申告書を送ります

18年に住民税の申告をした方には、2月2日(金)に19年度の申告書を送ります。申告が必要な方は、受付期間内に申告してください。申告書は郵送でも提出できます。

【受付日時】2月5日(月)～3月15日(木)(土・日曜日、休日を除く)、午前8時30分～午後5時 ※2月5日(月)～9日(金)・13日(火)は受付窓口を増設します。 ※初日の2月5日(月)と最終日の3月15日(木)は混雑します。ご理解ください。

【受付窓口・問合せ】区税務課課税第一係・第二係(本庁舎6階) ☎(5273)4107・4108へ。

税源移譲により住民税が変わります

●地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」に基づく税源移譲を実施

この税源移譲により、ほとんどの方は住民税が増え、所得税が減ることになります。税負担(住民税+所得税)は基本的には変わりません。 ※住民税は平成19年6月分から、所得税は源泉徴収の方は19年1月分から、確定申告の方は20年3月確定申告分からそれぞれの税額が変わります。

平成19年度から定率減税が廃止

景気対策のために税負担の軽減措置として導入されていた所得税および住民税の定率減税が、最近の経済状況等を踏まえて、平成19年(度)に廃止されます。

税源移譲による納税者の税負担は、基本的には変わりませんが、定率減税の廃止により税負担が増えます。

65歳以上の方の非課税措置の廃止に伴う経過措置

平成17年1月1日現在65歳以上(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で前年の合計所得金額が25万円以下の方は、平成17年度までは住民税非課税でしたが、18年度から非課税措置が廃止されました。ただし、急激な税負担を緩和するために経過措置がとられています。

【問合せ】区税務課課税第一係・第二係(本庁舎6階) ☎(5273)4107・4108へ。

特別区民税・都民税

●第4期分の納期限は1月31日(水) 普通徴収の18年度第4期分の納期限は1月31日(水)です。納期限までに納付がないと、延滞金がかかります。

【納付場所】銀行等の金融機関・郵便局(納期限後1か月以内まで取り扱い。郵便局は、東京都・山梨県・関東各県のみ)・区税務課・特別出張所

【問合せ】区税務課課税管理係(本庁舎6階) ☎(5273)4139へ。

